



令和 8 年 3 月 19 日
日立市教育委員会郷土博物館

日立風流物収蔵施設完成記念式典の開催について（御案内）

本市では、老朽化及び狭隘が課題となっておりました日立風流物収蔵施設について、文化財保護の機能の強化を目的として整備を進めてまいりましたが、このたび工事が完了し、しゅん工の運びとなりました。

つきましては、下記のとおり完成記念式典を開催いたしますので、御多忙中大変恐縮に存じますが、当日の取材方について、御配慮くださるようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和 8 年 3 月 25 日（水）午後 2 時から午後 3 時まで
- 2 会 場 日立風流物収蔵施設内（日立市本宮町 2 丁目 9 番 20 号）
- 3 出席予定者
市長、副市長、市議会議員、日立郷土芸能保存会、文化財保護審議会、宮田学区コミュニティ推進会、仲町学区コミュニティ推進会、宮田小学校、仲町小学校、駒王中学校、工事関係者等
- 4 式典内容
 - (1) 式典（市長挨拶、来賓挨拶、来賓紹介、施設概要説明、テープカット等）
 - (2) 内覧会ほか
- 5 施設の概要 別紙 1 のとおり
- 6 式次第及び案内図 別紙 2 のとおり

【問合せ】日立市教育委員会 郷土博物館（担当 大森、猪狩）

TEL 0294 - 23 - 3231（内線 8954）

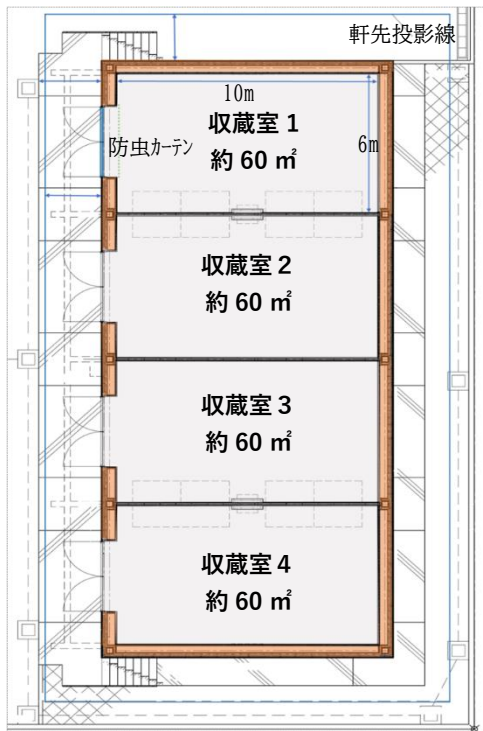
1 収蔵施設の概要

項目	内容	
(1) 場所	本宮町2-9-21 敷地面積 1,678.76㎡	
(2) 建物	収蔵庫棟	鉄骨造 1階建 収蔵室4室 (山車1台1室)
	管理棟	木造 1階建 事務室、深型流し台、男女トイレ
(3) 外構	アスファルト舗装、メッシュフェンス、側溝、 雨水貯留槽 他	

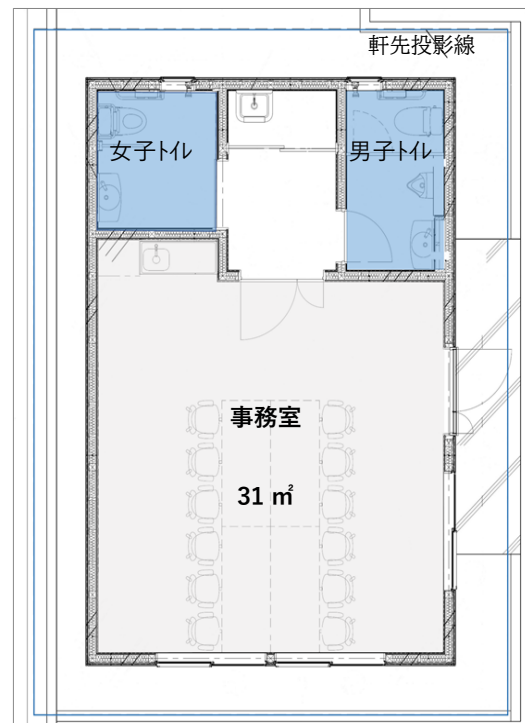
区分		規模
延床面積	収蔵室一室	60㎡
	収蔵庫棟	296.70㎡
	管理棟	44.71㎡
	2棟合計	341.41㎡
収蔵室 (一室当り)	幅	6m
	奥行	10m
	高さ	3.5m

2 建物の整備概要

(1) 収蔵庫棟



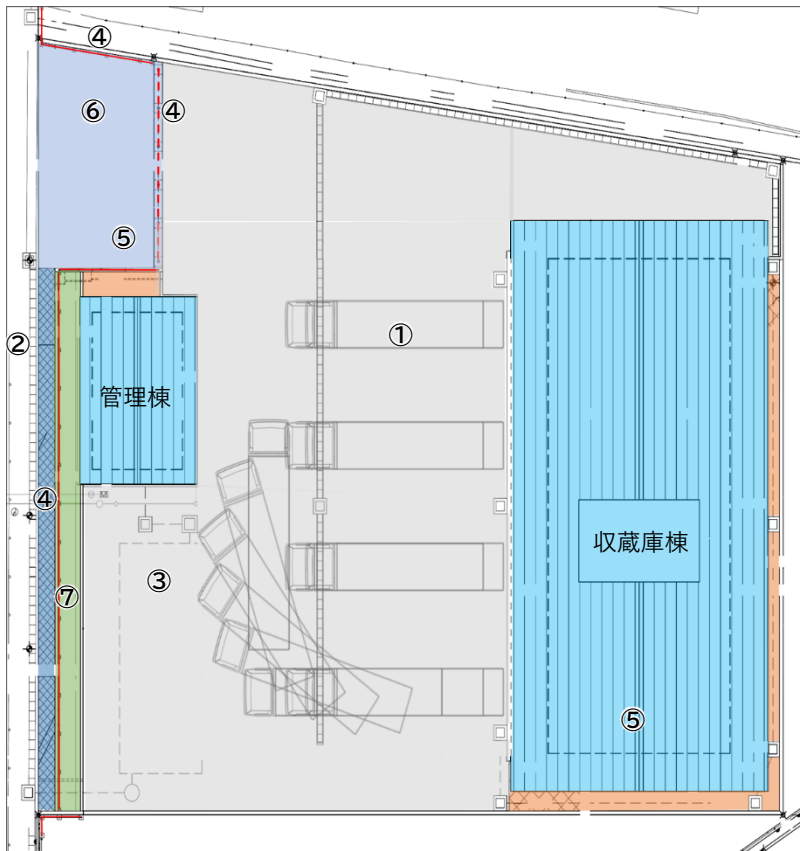
(2) 管理棟(事務作業室)



項目	内容
配置	・建物を南北方向に配置し、南側からの日射を緩和
屋根	・周辺の住環境(住居専用地域)に配慮、勾配を緩くし、建物の高さを抑制 最高高:7.64m
奥行・高さ	・収蔵室の奥行は、長尺の部材を収納するため10m ・高さは、現在の収蔵庫と同様の高さを確保(3.5m)
床・搬出入口	・調温湿の視点から、高床式 ・搬出入口は、運搬車の荷台の高さ 床高:1.2m
温湿度対策	・内外壁の間に、幅30cmの空間を確保 ・室内と小屋裏の空間を分離 ・床下、小屋裏に換気口を設置 ・収蔵室ごとに換気扇、除湿機を設置
害虫対策等	・搬出入の際の、害虫・外気の侵入防止のため、出入口に防虫カーテンを設置
扉	・断熱性能を有する鋼製観音開き扉 厚さ6cm

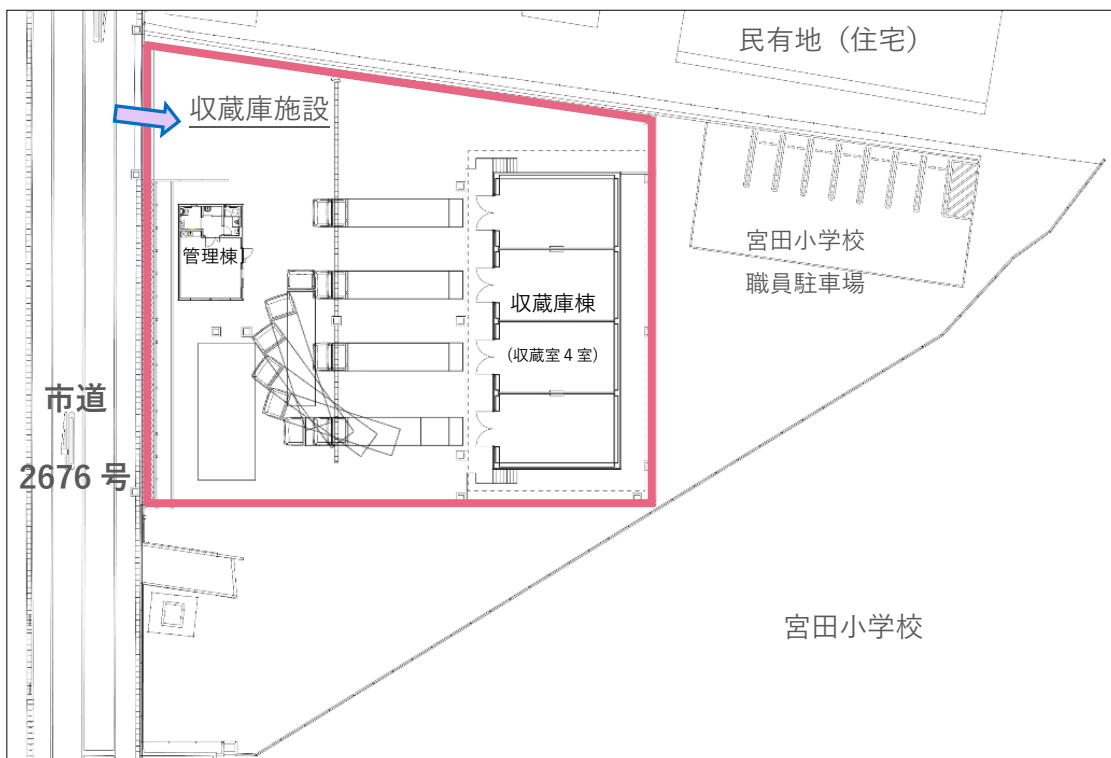
項目	内容
事務室	軽微な人形修理、打合せ等に利用できる汎用のスペース
水廻り	トイレ等の水回りを管理棟に集約、収蔵庫棟の漏水のリスクを避ける
出入口	収蔵庫棟と行き来しやすくするため、東側に設ける
トイレ	車椅子利用者も利用できるよう、通路を広く設ける

3 建物・外構の配置



項目	内容
① 建物配置・駐車場	・建物を敷地の東西に配置し、部材搬入のトラックが容易に出入り、転回 できるスペースを確保 ・車両通行部分をアスファルト舗装 942㎡
② 隣接歩道	・児童の通学時の安全対策として、敷地の一部を歩道として拡張
③ 雨水対策	・建物屋根や駐車場への雨水を迅速に処理するため、排水設備を設け、建物への影響を軽減 (側溝・集水桝、雨水貯留槽約30㎡)
④ フェンス等	・防犯・安全上の観点から、市道側にメッシュフェンス、出入口に上下式ボラード(車止め)フェンス 延長約47m
⑤ 砕石敷均し	・収蔵庫棟側 約71㎡ ・管理棟側 約23㎡
⑥ 出入口	・舗装 約86㎡
⑦ 法面	・芝張 約30㎡

4 近隣配置図



式次第

一、開式

一、主催者挨拶 日立市長 小川 春樹

一、来賓祝辞

日立市議会議長 吉田 修一 様

茨城県教育庁文化課長 真木 陽水 様

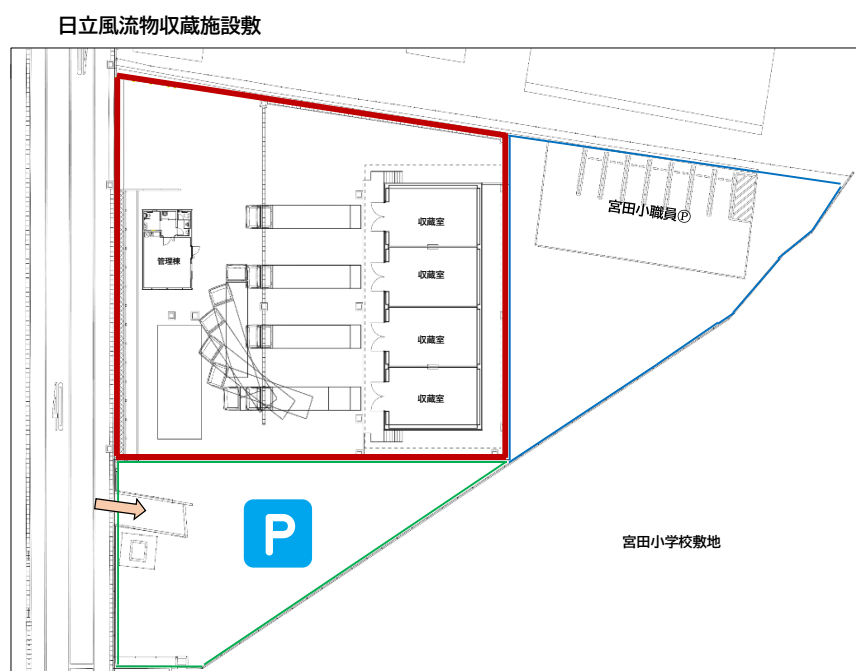
日立郷土芸能保存会会長 水庭 久勝 様

一、来賓紹介

一、施設概要説明

一、テープカット

一、閉式 ～ 内覧会



※当日は、係員が案内いたします。